

小海町ひまわりわーくす ができるまで

- 昭和60年 精神障害者家族会（しゃくなげ会）が発足する。
- 月1回の定例会
- 健康祭への参加
- アマランサスの栽培
- 作業所設置に向けての活動などを行う。

平成5年 小諸養護学校の先生から、「知的障害を持った子どもが卒業しても就職できず行き場がない。」「働く場を作ってほしい。」との話がある。精神障害者に限らず障害を持った人たちのための作業所を作ろうと準備を始める。しゃくなげ会と町保健推進委員OBが、佐久の障害者共同住居建設と町作業所建設に向けて、ほのぼのチャリティーバザーを小海町で開催する。

平成6年4月6日、旧福社会館に小海町共同作業所「ひまわり」開所。

平成17年4月1日、農産物加工直売所横に移転。

平成19年4月、自立支援法により「地域活動支援センターひまわり」に名称変更。

平成26年4月、旧北牧児童館に移転。

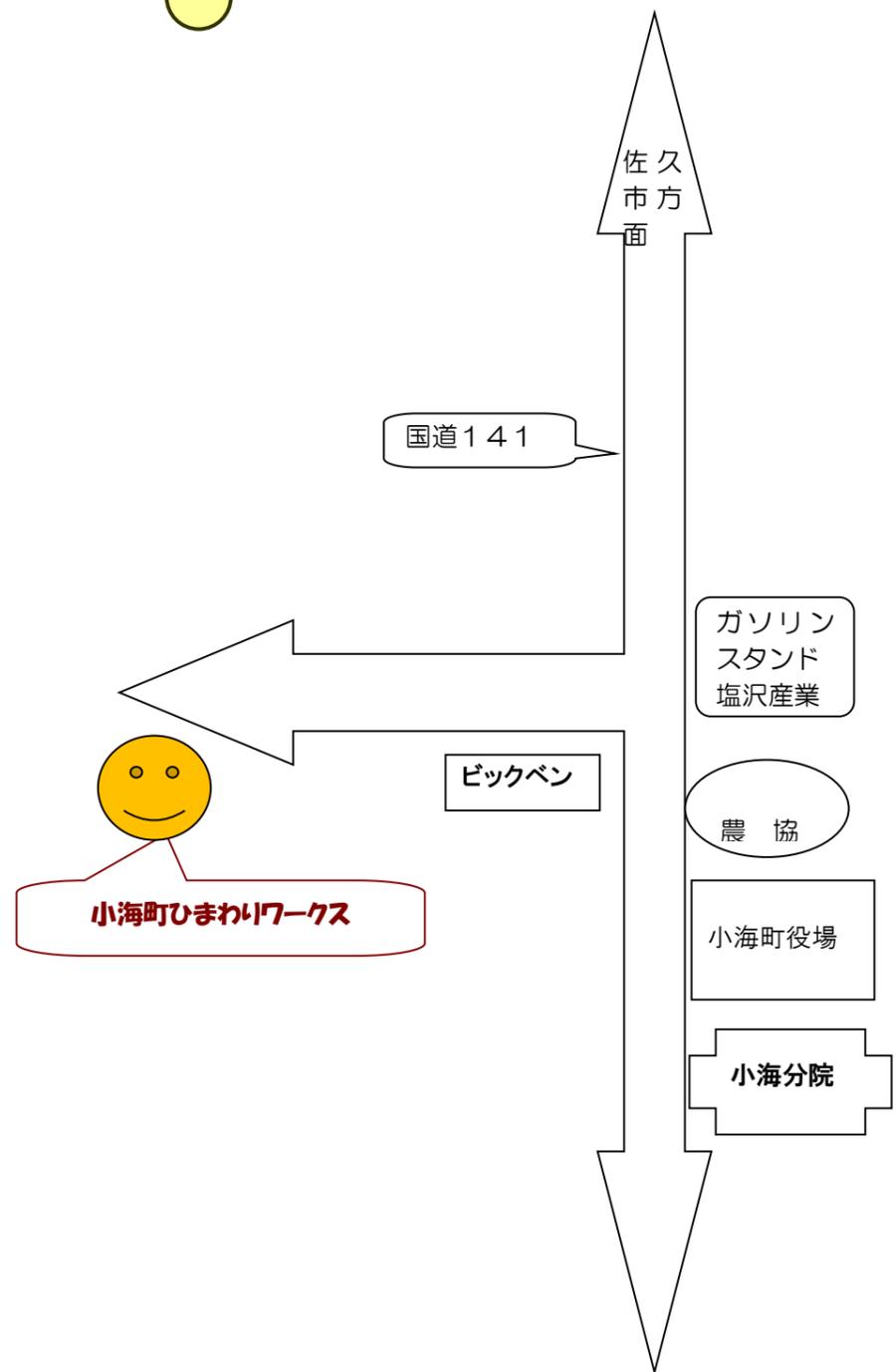
小海町地域活動支援センターとして活動

令和3年10月1日

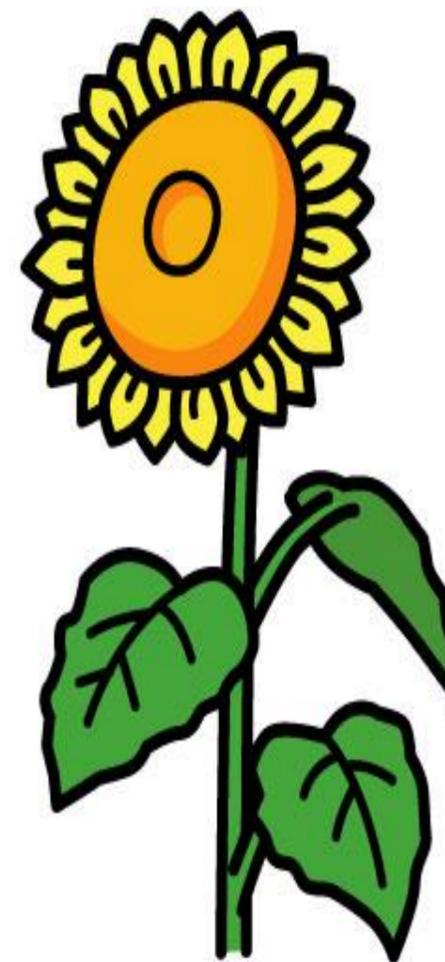
小海町ひまわりわーくす として活動

就労継続支援B型事業所としてスタート

〒384-1103
長野県南佐久郡小海町豊里 426-11
TEL: 0267-92-3371
FAX: 0267-92-3371
土日祝日、年末年始はお休み



小海町ひまわりわーくす



“小海町ひまわりワークス”の一日

3つの目標

働くことにより喜びと生きがいの持てる生活を目指します。

いろいろな行事へ積極的に参加し、仲間・地域の方々との交流を深めます。

ひまわりへ来ることが楽しいと思える職場を作ります。

私たちの仲間

身体が不自由な仲間

読み書き計算が苦手な仲間

心のバランスが少し乱れた仲間 定員 20人

スタッフ 5人（交替で毎日4人がサポートします）

私たちのしごと

【自主生産】

鞆掛豆 プリン

アマランサス入りクッキー・パウンドケーキ作り

小物・布製品・手編み・アクセサリー作り

【受託作業】

資源ゴミの分別・塩カル配布

みやげ物の袋詰め・草刈り

豆の選別・保育所おやつ

袋折り・プラスチック製品

食事サービス・個人の洗濯

「アマランサス」とは…

南米産のヒユ科の穀物で、たんぱく質や脂質、ミネラル、食物繊維などを豊富に含んでいます。

楽しい行事

4月 小海町ひまわりわーくす入所式・開所式

6月 佐久地区障害者スポーツ大会

小海町ロータリークラブとの交流会

7月 佐久地区作業所等交流会

8月 合同夏祭り

9月 佐久地区作業所等運動会

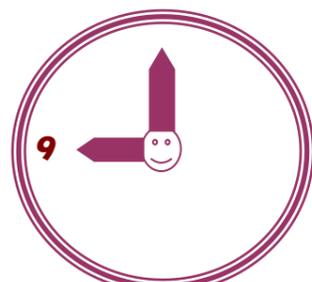
10月 小海町健康福祉祭り

12月 佐久地区作業所等おたのしみ会

1月 ひまわり新年会

3月 年度末野外活動

朝7時40分を過ぎると、町内のあちこちから、徒歩、車、バスに乗って、仲間が“ひまわりわーくす”に集まってきます。

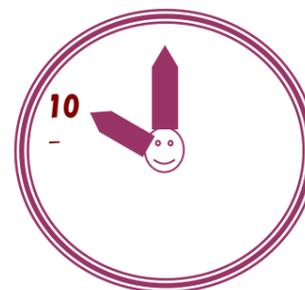


午前9時

朝礼 作業開始

さあ、がんばろど!

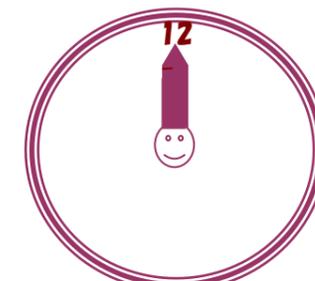
プラスチック製品



午前10時

休憩（10分）

お茶で一息、ふう。



正午

昼休み（60分）

家から持ってきたお弁当と、季節の野菜がたくさん入った味噌汁で、お昼ごはんをいただきます。

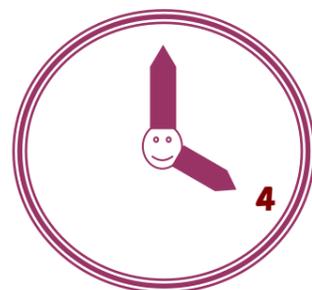


そばの実選別

午後1時

作業再開

午後もエンジン全開!!



午後4時

作業終了

今日も一日、お疲れさまでした。



午後2時30分

休憩（10分）

今日のおやつは何かな？

ごみ処理場で資源ごみの分別



アクセサリー



アマランサス入りクッキーとケーキ



手縫いのバッグとアクリルたわし

